

特定非営利活動法人



〒360-0002
熊谷市大塚 253-1
TEL/FAX
048-525-9290
代表理事 高岸加津子

就労継続支援B型 第4号 ゆりかご 平成22年11月 発



メンバーSさんの作品

ー 暑さにマイッタ！ー

今年のどうしようもない暑さに、移動販売車でのフライ販売を夏の途中でお休みする事にしました。

車内で作っている職員は疲れ知らずのおばさんパワーと元気そのもの若い成年パワーで、そんな心配はいらなないと思っていたのに、なんとダウンしたり、痩せてしまったり(羨ましい)。

そんなはずはないと過信していました。

今年の夏は誰がこんなに暑くなると思像したでしょう。

天気予報の気温より実際の気温も体感温度もずっとずっと高かったはずです。

そう思うと移動販売車の中では、クーラーは無い、ガスで火は焚いている。

あ～考えただけでも暑い！

イヤ！暑いを起こして燃えるようだったのではないかと想像します。

頑張った職員よ、ご苦労様でした。

外で販売をしたメンバーもお疲れさまでした。

おまけに暑くてお客さんが来ない。

この暑さじゃ買いに外へ出るのだって嫌になるほど… 仕方ない。

仕方なく夏の途中で断念。

来年の夏もまた暑くなるのかな？

暑かったらさっさとお休みをしよう。

体には代えられない。

涼しくなったらまた始めます。

そろそろ焼き芋の季節もやってきます。

評判の良い(自画自賛?)フライドッグとふらい・焼き芋をまたよろしくお願ひします。

季節が変わって…

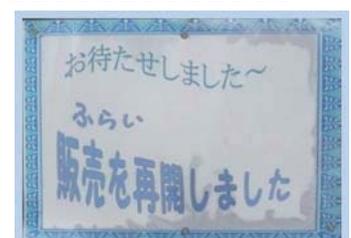
急に秋めいてきたので販売を再開しました。

と同時に焼き芋も販売を開始しました。

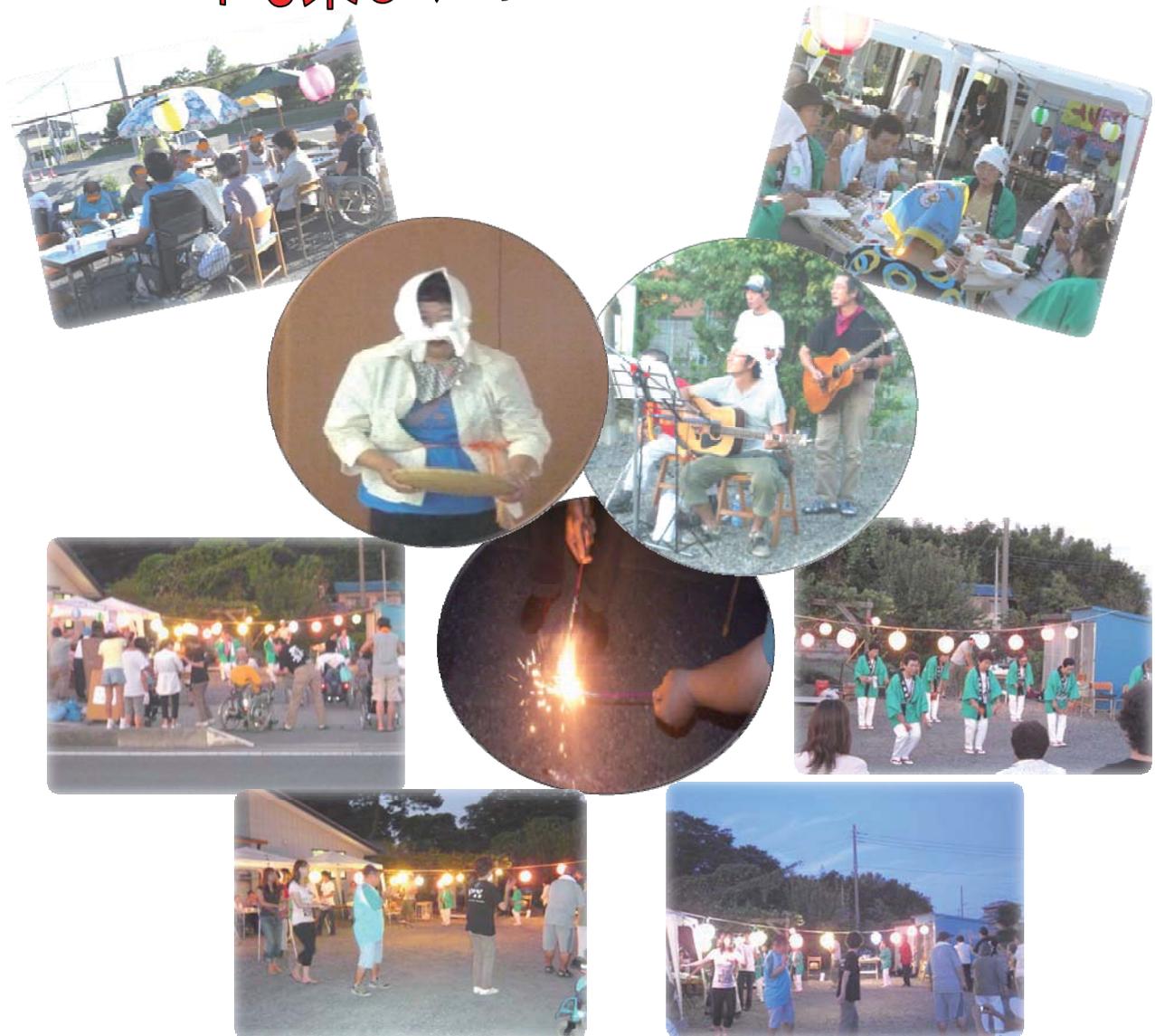
今年の夏は暑すぎたせいでさつま芋の味がいまいち！？

いえ！これからどんどん美味しくなります。

これからもどうぞよろしくお願ひいたします。



今年も楽しく暑い納涼祭でした



ゆりかごの2大イベントの納涼祭とクリスマス会。

この日は1つ目の納涼祭。

今年はとにかく暑かったので、準備する職員も参加するメンバーとご家族も大変だったと思います。

とは言え夕立も無く、夕方には少し涼しくなってとても楽しいイベントになりました。

メンバーのお母様が飛び入りで安来節を踊って下さったり、昨年同様ご近所の「美和の会」のみなさんのご当地「直実音頭」と盆踊り、プロの力山君の弾き語り、何よりも喜んで(?)くれたのは職員手づくりの食事! のはず…

毎年のことながら、みなさんが楽しみにしてくれているので力が入ります。

—赤い羽根募金活動と表彰—



ゆりかごでは毎年 10 月 1 日に
サティで募金活動に参加しています。

毎年同じ日の同じ時間同じ場所での募金活動なのに、その年
によってまるで季節が違ってしまうように感じます。

今年は暑くもなく寒くもなくそして風もなく、とても気持ちの良い気候
でした。

年によってはものすごく寒かったり、暑かったり風が強かったり…

そんな事を考えながら活動をしてきました。

買物に来るお客さんも、今年は若いママと小さい子供そのおばあさんといった
家族連れが多かったように思います。

お嫁に行っても娘と母親が仲良く買い物に来る、そんな仲良し親子が多い事に嬉
しさを感しました。

そして、なんとこの活動が認められ県社協から表彰されることになりました。

私達は色々な人たちに助けられている、との思いからせめて募金活動のお手伝
いをしようと始めました。

嬉しいですね、表彰されるなんて思ってもいなかった事です。

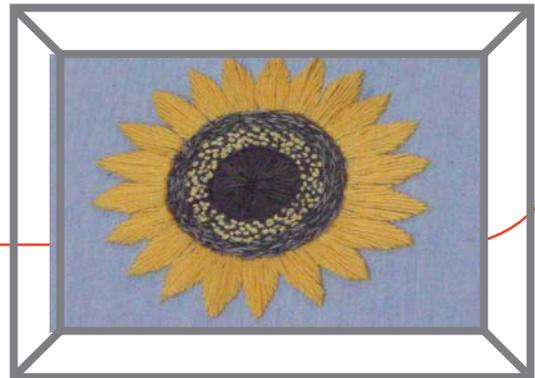
11 月 29 日埼玉会館に行って有難く賞状をいただいできます。



刺繍の上手なおじさん！

作品もだいぶ増えてきました。
いつか個展を開こうと楽しみに
しています。

来年あたり出来るかな？
沢山の方に観ていただきたいです。



ひまわり

中学生の時に筋ジストロフィを発症し、30歳代まで歩いていた体も少しづつ病気が進み、今は車椅子の生活です。

スムーズに動かない手で一針一針丁寧に刺繍するSさんです。

刺しゅう糸を使ったり、絹糸を使ったり絵によって替えています。

見た目はごつくてとてもこんな繊細な刺繍をするように見えませんが、
コツコツと毎日針を刺しています。

お休みの日には熊谷の街を自由に車椅子で
かっぱしているようです。

トレードマークのモヒカン頭と(ちょっと色あせた)

作務衣姿を見つけたら声を掛けてください。

無愛想だけど心優しい男性です。



ビーズ付きソフトクリーム



麻の葉の扇

錦糸

作品・お習字



毎月1回ボランティアで先生がお習字を教えに来てくださっています。

今年で7年も続いています。

初めは書く気の無かった人や、書いた事の無かった人もとても上手になっています。

最近入所した人たちも参加して、人数が増えますます賑やかなお習字教室です。



—今年もおいしいサツマイモができました—



サツマイモ作りに適した砂地の畑をお借りして 5 月に苗を植え、今年は極暑だったのを言い訳に、草も刈らず、つる返しもしないまま 10 月を過ぎてしまいました。

曇り空の日に恐る恐るサツマイモ掘りをしたところ、形はいまいちですが、色もよく、おいしそうなサツマイモが出来ていたのでホッと胸をなでおろしました。

掘る時にスコップで傷をつけてしまった芋は、その日のうちにゆりかごのおやつで蒸かして食べたところ、まあまあの甘みがあったので、販売で売れると確信しました。

形の良い芋は石焼き芋用で、ゴツゴツしたのや大きい芋はそのまま販売用で売ることになりました。傷をつけたのもたくさんあるので、サツマイモおやつは当分続くことでしょう。



一大盛況 ふれあい広場！！
10月23日(土)。



障害者と地域の人たちとのふれあい、障害者同士のふれあいを目的とした“ふれあい広場”が、今年も熊谷スポーツ文化公園で開催されました。

快晴に恵まれ来場者も昨年より多く、お祭り広場では参加者がパフォーマンスを披露したり、より多くの人とふれあおうと今年新企画のリズム体操をみんなでしたりと、お天気が盛り上がりをも後押ししてくれました。

ゆりかごは、昨年好評で客待ちがでた石焼き芋の機械を今年は一回り大きくして臨みましたが、それでも何人かのお客様には焼きあがりまで待つて頂くことになり、あらためて焼き芋人気の高さを再認識しました。

やっぱり秋は焼き芋が似合いますね～。

あとは、やはり昨年好評だった coffee と手作りケーキ。

そして今年あらたに手作りホットドッグを販売しました。

ウインナーと卵のハーフ&ハーフのドッグです。

手前味噌で申し訳ないのですが、見た目よりずっと美味しく、約100個完売でした。

ほかにメンバーのお宅から提供してくださった小松菜とインゲンも、あっという間に売れました。

行きは良い良い、帰りも良い良いで今年のふれあいを終了。

テント内の飾り付けもセンスがいいとお誉めのことばを頂き、今年の反省を来年に活かして、さらに多くの人とふれあえるといいなと思った一日でした。



一心温まる出来ごと

先日メンバーの朝のお迎え途中、車椅子のメンバーが「大便をしたい」と言い出した。

彼はゆりかごでお小水をする時ベッドに横たわって尿瓶で取る。ゆりかごでは大便などしたことが無い。職員も経験が無い。

本人いわく「便座に座ってする」というので、近くのセブンイレブンに寄った。

ところが本人は歩く事も足に力を入れる事もままならない。

抱えるには背が高すぎるしおまけにトイレが狭い。

抱えてみたものの動きがとれない。

様子を見ていたご婦人が「手伝いましょうか」と声をかけてくださった。

自分と同じくらいの女性ではどうにもならないので、丁寧に断りをしてどなたか男性をお願いしたいと言ってみた。

そのご婦人は50代の男性を連れてきてくださった。

手伝っていただけたらと思っていたら、その男性は一人で抱えて便座に座らせてくれ、周りにいた若い男性も車椅子をどかしたりと手伝ってくださった。

50代の男性は本を読みながら待っていて下さる様子だったので、時間がかかる事を伝え帰っていただいた。

終ってからはセブンイレブンの方に協力を求めた。

店員の方は若い女性だった。

ここでもまた、手を貸していただくと思っていたら、「力がありますから」と一人で抱えて車椅子に座らせてくれた。

お陰さまで無事にトイレを済ませる事が出来た。

職員として反省することは沢山あるが、気持ちよく手を貸していただいた事に心から感謝しています。

助けてくださった方々ありがとうございました。

人の暖かさをヒシヒシと感じた出来事でした。

